教員の養成に係る組織

①委員会等の名称

教職課程研究センター

②委員会等の構成員(役職・人数等)

組織:教職課程研究センター構成員

(教職担当教員:2名以上、国語担当教員:1名以上、英語担当教員:1名以上、教学部1名以上)

教職課程研究センター構成員の中から、教職センター長(教授)を定める。

定期的に教職課程研究センター会議を実施する。

① 委員会等の所掌事務等

教職課程研究センターは本学独自の教員養成をすすめる拠点となり、本学教職課程の充実を 図るため、平成22年2月に開設された。現状において以下の取り組みを行っている。

- (1) 教職をめざす学生へのサポート事業(卒業生支援も含む)
 - ・実習及び体験活動の連絡調整・学生指導(教育実習・介護体験)
 - ・教育インターンシップ活動の連調整・学生指導 (小牧市の学習チューター制度を利用した学習支援活動・他市町村での学習支援活動)
 - 教員採用試験に向けた学習支援活動
 - ・教職講座(通年における補講・長期休業中の教職講座)
- (2) センター紀要『教育研究』の刊行

年間1冊発行。教育実践に関する論文を募集掲載し、教育現場での教育実践への支援を目的とする。

- (3) 地域との連携活動
 - ・教職を受講している学生を中心として、近隣の小中学生とのふれあい活動(大学祭を中心として)
- ・教育を取り巻く諸問題や新しい教育課題のリサーチと情報発信(学び合う学び研究所における活動)
- (4) 教職課程カリキュラムの検討改善